



「認知症サポーターステップアップ研修」のご案内

あと2年後には、65歳以上の約3人に1人が、「認知症」および、その「予備軍」となると言われています。あなたの大切な人や、あなた自身が、もし認知症になったら・・・どのように接し、対応すればよいでしょうか？今回は、「認知症の方への関わり方」と、「自分だったら何が出来るか」というテーマで、ステップアップとなるような研修会を開催いたします。

※【お願い】※ 本講座は、過去に「認知症サポーター養成講座」を受講された方へのステップアップ研修として行うものです。また、過去に一度も受講されていない方がおられましたら、まずは裏面の「認知症サポーター養成講座」をご受講いただきますよう、お願いします。

<日時> 1日目：令和5年7月27日(木)
2日目：令和5年7月31日(月) } 13:30~16:30

<場所> 里庄町健康福祉センター 2階

<参加要件> 町内在住・在勤であり、かつ、認知症サポーター養成講座を過去に受講済の方

<内容> 認知症の人やその家族への関わり方・気持ちの受け止め方
事例検討「ひとり歩き(徘徊)編」 チームオレンジとは など

<申し込み方法> 7月21日(金)までに、下記へ申込書をご持参いただくか、お電話・FAXにてお申し込み下さい。

<申し込み・問い合わせ先>

里庄町 健康福祉課 電話：0865-64-7232
FAX：0865-64-7236



切りとり線

令和5年7月27(木)・31(月)開催 認知症サポーターステップアップ研修 申込書 締切：7/21(金)

氏名			電話番号		
住所	里庄町	生年月日	年	月	日
(※町外の方は市町村名からご記入ください。)					
※ 所属している組織、ボランティア団体、住民組織等がありましたらご記入下さい。 【組織等団体名： _____】					

町民各位

令和5年6月
里庄町健康福祉課
(地域包括支援センター)



「認知症サポーター養成講座」のご案内

認知症は、65歳以上の約3人に1人は発症する可能性のある身近な病気です。あなたや、あなたの大切な人が、もし認知症になったら・・・どのように接し、対応すればよいでしょうか？

認知症になっても、周囲の正しい理解や支援があれば、当事者は自分らしさを保ちながら、穏やかに地域で暮らしていくことができます。今後の備えや、対応力を身に着けるためにも、ぜひ一緒に学びませんか？

里庄町では、認知症についての理解を深め、安心して暮らせるまちづくりを推進していくため、下記のとおり、「認知症サポーター養成講座」を開催します。

<日時> 令和5年9月25日(月) 13:30~15:30

<場所> 里庄町健康福祉センター 2階

<内容> 認知症とは(病気について、本人・家族の気持ち)
認知症の方への接し方のポイント、認知症サポーターとは、等

<申し込み方法> 9月19日(火)までに、下記へ申込書をご持参いただくか、お電話・FAXにてお申し込み下さい。

「認知症サポーター」とは？

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者です。何か特別なことをするのではなく、自分のできる範囲で活動します。

※過去に受講した方でも受講OKです。町内在住・在勤の方はぜひご参加ください。



<申し込み・問い合わせ先>

里庄町 健康福祉課 電話：0865-64-7232
FAX：0865-64-7236

切りとり線

令和5年9月25日(月)開催 認知症サポーター養成講座 申込書 締切：9/19(火)

氏名				電話番号			
住所	里庄町	生年月日	年 月 日				
(※町外の方は市町村名からご記入ください。)							
※今までに認知症サポーター養成講座を受けたことがありますか。(有・無)							
※所属している組織、ボランティア団体、住民組織等がありましたらご記入下さい。							
【組織等団体名：							
】							